

MIKIYA KOBAYASHI × NIPPON FORM

タイウのした、新しい生活ハジマル。

2013/6/6thu-7/30tue
at NIPPON FORM (OZONE4F)

にっぽんフォルム 営業時間10:30 - 19:00 (水曜休館)
163-1062 新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー リビングデザインセンターOZONE 4F
PHONE 03-5322-6620 FAX 03-5322-6621
E-MAIL nippon@mail-ozone.jp HP <http://www.ozone.co.jp/nipponform>

生活をさりげなく支え、人類にとって不可欠な「太陽」のように、普遍性のある小林幹也さんのデザイン。今回の展示では、にっぽんフォルムの定番アイテム、置置を使った低座の暮らしのなかに、小林さんの作りだす、さりげなく前向きでウィットにこんだ家具や生活用品を設え、暮らしをゆたかに膨らませるカタチを紹介します。

HARU shelf

エッジに曲面を施すことで棚板の幅を薄く見せることができ、水平垂直で構成されたシェルフに柔らかさを感じさせる軽やかなフォルムとなっています。シェルフの内側はゆるやかな曲線を描いているように見えるものの、実際は直線でつくられています。



HARU chair

HARUシリーズのアームチェア、HC-3は軽やかな美しいフォルムが特徴です。大きな背面を支える部材は細く、その軽やかな佇まいは空間に圧迫感を与えません。



Photo: Yosuke Owashi

nagi chair

成型合板の柔らかいフォルムに包まれるようなチェア。通常より角度のついた背もたれは心地よく、ゆったりとくつろぐことができます。



nagi sofa

座面の上であぐらをかけるくらい奥行きがあるソファ。床の延長として床座と同じような感覚でくつろぐことができます。背面の成型合板も特徴です。



Photo: Yosuke Owashi

TRASH BOX

小さな木片を圧縮して生み出されたOSBを原料にしています。OSBは通常、家具の材料として使えない小径木や曲がっている木材も材料にできる環境に配慮した素材。小さな木片から、空間の隙間に彩る小さな家具を生み出すことをコンセプトに作られたごみ箱です。



Photo: Yosuke Owashi

TAMA

どこかつかしい、コロとした音の鳴る小さなチャイム。チャイムの大きさ通り少し小さな音ですので、マンションの玄関など、良く響く場所に最適です。



Photo: Yosuke Owashi

SU

「素」と名付けられた栓抜き。太さや素材の仕上げを面によって変えることで、使いやすさにごだわって作られています。



Photo: Yosuke Owashi

TATE OTAMA

自立するお玉。素材の比重のバランスによって自立し、限られたキッチンスペースを有効に活用することができます。お玉の底面を平面で切り落とした形状ですがお玉の内側は料理をとりやすい曲面で構成され使い勝手を損ないません。

「デザインクロストーク 小林幹也の魅力を探る-ジョー・スズキインタビュー」
2013年7月5日(金) 17:00~19:00 終了後、交流会を予定しています。
リビングデザインセンターOZONE 8階セミナールーム
定員50名 (予約制) 無料
今回の展示に連動して、デザイナーの小林 幹也さんを迎えてトークショーを開催いたします。
聞き手はジョー・スズキさん。お申し込みは、にっぽんフォルムHPから登録下さい。
<http://www.ozone.co.jp/nipponform>
詳しくは、代表電話03-5322-6500までお問合せ下さいませ。